

米国核実験に抗議文を送付

米国が昨年11月にネバダ州核実験場で30回目の臨界前核実験を実施したことが明らかになったことを受け、駐日米国大使館に抗議文を送付しました。

1 送付期日

令和3年1月18日(月)

2 送付先

駐日米国大使館 (東京都港区赤坂一丁目10-5)

3 抗議内容

別紙抗議文のとおり

問い合わせ

総務企画部 総務課 行政係 担当：清水

TEL 0846-22-7719 FAX 0846-22-8579

アメリカ合衆国大統領 閣下

駐日アメリカ合衆国臨時代理大使 閣下

抗議文

貴国が、2020年11月に、ネバタ州の核実験場において臨界前核実験を実施したことが明らかになった。

核廃絶を求める国際社会の強い願いがあるにもかかわらず、臨界前核実験を実施したことは、核の廃絶と恒久平和を求める人々の願いに背く行為であり、誠に遺憾である。

こうした行為は、断じて許すことのできないものであり、強く憤りを覚えるとともに竹原市民を代表して強く抗議する。

今後、貴国においては、一切の核実験を中止し、核廃絶に取り組むよう強く要請する。

令和3（2021）年1月18日

広島県竹原市長 今 榮 敏 彦